

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)
大正十年十月二十四日印刷納本 大正十年十月二十五日發行

大正十年
十一月號



第



第二十號

内容

月の寫眞 (繪口)

北極星の話 三二七

助教授理學士 山本 一清

諸遊星の近狀 三三五

北米シヤマイカ W、H、ビケリング

北京の天文儀にて 二四一

大阪 吉田 豁

黃道光觀測法 二四五

京都天文臺 古川 龍城

大彗星か新星? 二四八

皇太子殿下の緣威天文臺

御成 二四九

天文學術語の撰定 二四九

小遊星ヴェスタ見ゆ 二四九

質疑——消息 二五〇

英文欄 (C.G. Abbot's Solar Cooker) 二五一

同好會報 二五二

特別附錄 天文語彙 (一〇)

十一月の天象

太陽 八日午前八時、立冬節。二十三日午前五時、天錫宮より人馬宮に入る、小雪節。八日午前一時、上半月(水瓶附近)。十五日午後十時半、滿月(牡牛座西端)。二十二日午後八時半、下半月(獅子座の東)。

二十九日午後十時半、新月

水星 曉の星。月初乙女座を逆行、九日留

それから順行、十七日最大離隔(その東南、太陽の西十九度半)、十八日天秤座に入る。

金星 曉の順行星、乙女座から十八日天秤座に入る。三日乙女の北九分。直径十一秒。

火星 朝、乙女座を順行、βからαへ。十四日土星に近接、二十七日には木星と近い。

木星 乙女座の南を順行。曉天の偉觀。二十七日火星が追ひ付く。

土星 乙女座を順行して木星を追ふ。輪も漸次よく見える。

天王星 水瓶座の星の東北隣に停滯して、肉眼にも見える。今が一番

の觀望期(前號二二〇頁参照)

海王星 蟹座π星の北に停滯、肉眼では見え

ヴェスタ星 牡牛座から鯨座へ逆行。(本文二三〇頁を見よ)

獅子座流星群 十五日頃星から四方に飛ぶ月光のため觀測は妨げられる。

アンドロメダ流星群 二十日頃、星から飛ぶ。毎夜々半まで、之は月に妨げられずに観えるだらう。

會 告

定期大會—開會

來る十一月十二日(土)、京都市吉田町田中通り京都大學學生集會所階上に於いて、午後二時から本年度定期大會を開き諸報告、役員改選及び記念講演を致しますから、會員諸君の御來集を望みます

アインス
タインス
相對原理

理學博士 玉城嘉十郎氏

演 「新時代の天文學」

助教授 山本一清氏

此の日、日没後、天文臺で天體觀望を致します。

(但し會員以外の者は御斷り)

右

天文同好會

大正十年十月二十五日

藤井天文臺參觀

尙翌十三日(日)午前十時

滋賀縣大津市石場の(會員)藤井善助氏別莊月光亭内の天文臺(六吋半望遠鏡等)を參觀します(但し同好會員に限る)

Contents of THE HEAVENS No. 12.....edited by I. Yamamoto.

Photograph of the Moon (Frontispiece).....I. Yamamoto, Stories of Polaris.....W. H. Pickering, On the Moon and the Planets.....H. Yoshida, On Astronomical Instruments of Peking Observatory.....R. Furukawa, Observation of the Zodiacal Light.....A Great Comet or a Nova?.....The Crown Prince's Visit to the Greenwich Observatory.....On Astronomical Terms in Japanese.....Vesta is visible.....Queries.....Letters.....English Page: Abbot's Solar Cooker.....Notes.

APPENDIX: T. Ebi, Astronomical Lexicon (10).

Published by The Society of Astronomical Friends, Kioto University Observatory.

新計畫

新發刊

觀測部設置

單なる星の眺めより一步進んで研究的貢獻をなさ
ため、本會は觀測掛指導の下に來る十二月から

(一) 流星部 部長 中村 要氏
(二) 變光星部 部長 山本 一清氏

の二部を置き、會員中の熱心家を募つて部員とし
す。部員は部費として一ヶ月金五拾錢を納める義務
があります、其の代り、實際觀測上、部長の熱心な
指導を受け、又必要なる印刷物品を給せられ、尙無
代で

ブレットン(Bulletin)——不規則な發刊物

の配布を受ける特典があります。此のブレットンは天
界の發行を待てない至急報で、必要に應じ月に幾度
でも發行し、流星や變光星のみならず、彗星の發見
や、遊星恒星の實際觀測や、尙其他、學界の最近消息
を傳へるものであります。但し此のブレットンは全部
英文でありますから、部員は其の資格として中學第
三年級程度の英語を卒業したものでなければなりま
せん。(若し觀測部員でなくて、ブレットンを讀みたい
人は、やはり毎月五拾錢を拂つて下さる必要があり
ます)——希望者は往復ハガキで申込んで下さい。

大正十年九月二十五日

天文同好會

大正十年十二月發刊

Kioto University Observatory

BULLETIN

天文學上の内外至急報

天體觀測上の豫報と注意

同好會觀測部の觀測報告

京都大學
天文臺
ブレットン

不規則發刊(月數回)

價 毎月五拾錢前拂

天文同好會發行

大正十年十二月發刊

廣

告

同好會出版叢書

山本理學士著
1. 星座の親しみ 價 參拾錢
 第一版賣切、第二版印刷中

山本理學士著
2. 新星總覽 價 五拾錢
 殘部僅少

水野千里氏著
3. 通俗天文夜話 近刊

山本理學士著
4. 宇宙算術 近刊

山本理學士著
5. 星座案内 近刊
 以下續刊

大阪支部幹事 古賀和吉氏編
古賀恒星圖

肉眼で見える恒星や星雲や星團等總計六千個を含む大星圖で山本百濟兩理學士の校正を経たもの、精細にして適確なること歐米の出版物にも比なし、癸卯正月出版の見込

天文同好會規則 (第三版)

第一條 此ノ會ヲ天文同好會ト云フ

第二條 此ノ會ハ天文學ノ了解ヲ進メ兼ネテ同好者相互ノ親睦ヲ増スノガ目的ヲアル

第三條 事務所ヲ京都市吉田町京都大學天文臺内ニ置ク。又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置ク事ガアル

第四條 此ノ會ハ右ノ目的ヲ達スル爲メ次ノ事業ヲ行フ

一、講演(例會毎月一回 大會年一回 其他臨時會)

二、講習(各地ヲ臨時ニ開ク)

三、雜誌圖書ノ出版(雜誌ハ月ニ一回會員ニハ無代配布、圖書ハ隨時)

四、實地觀測(第一部、啓發的、甲觀望、乙見學、第二部、研究的、甲流星

乙變光星、丙彗星)

第五條 此ノ會ノ目的ニ賛同スル者ハ誰デモ會員ニナレル

但シ毎月金貳拾錢ノ割テ納付スル必要ガアル

申込ノ際ハ住所職業生年ヲ記入セラレタイ

第六條 特ニ一時金五拾圓以上ヲ寄附スル者ヲ名譽會員トスル

第七條 此ノ會ノ幹部ハ次ノ通り

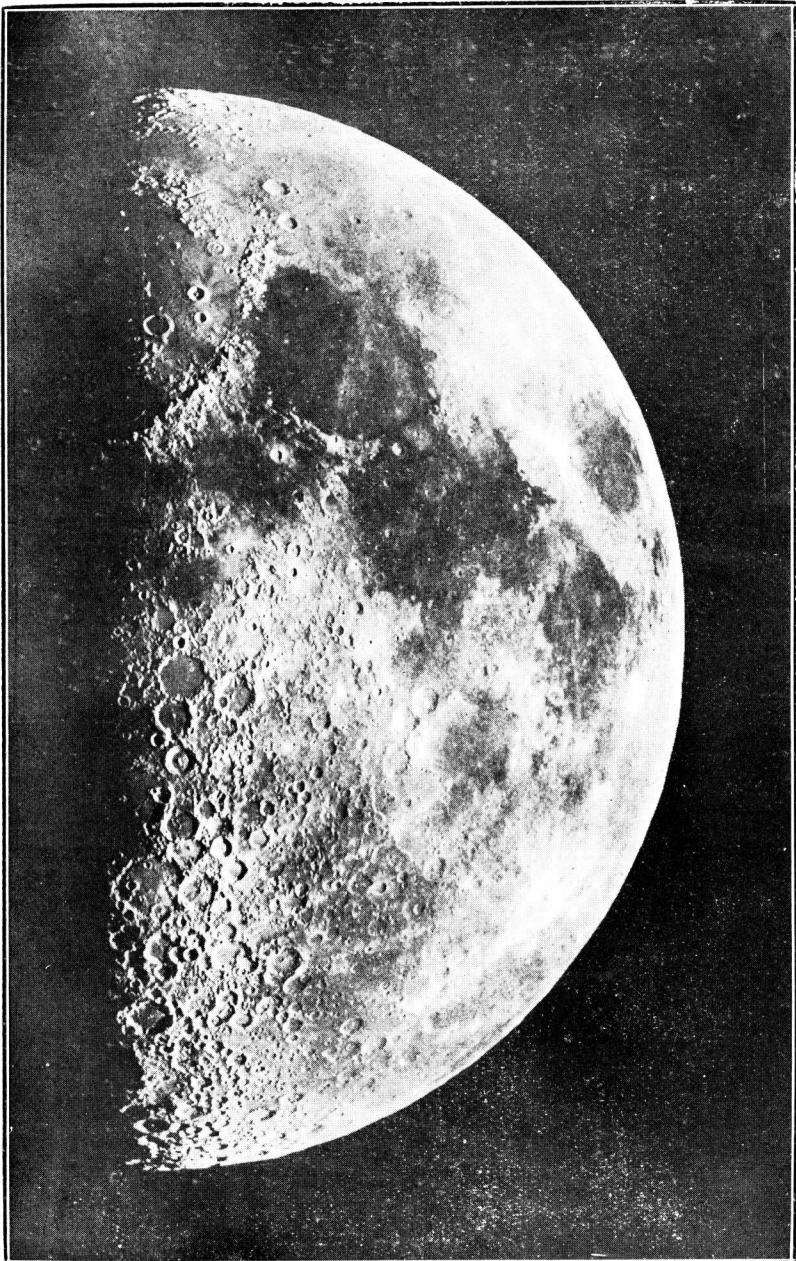
幹事 二名 會計 一名

此ノ幹部ハ總會ヲ選舉セラレル者ヲ任期ハ一個年

第八條 幹部ハ會員ノ中カラ次ノ係リヲ指名囑託スル

講演係 一名 編輯係 三名 觀測係 一名 庶務係 一名

真 寫 の 月



(八 齡 月)

編輯室より

月が死んだ天體ではなくて、立派に今活動してゐるといふ説を出した
 がため、近頃、新聞や雜誌などで大評判になつた。其の主張者ウイリアム
 ビケリング教授は、一昨年死なれたエドワード、ビケリング（ヘアザア
 ド天文臺長）の弟で、今までも不ふん經歷もあり、最早相當な年輩
 でありますが、本年たま／＼英國に行き、天文協會（British Astro-
 nical Association）の五月例会の席上で、月や諸遊星について一場の講
 演をした。本誌は之れを譯して載せたのである。之れによつて、讀者は
 一般に、遊星表面の最近觀察法と其の結果が、どんなものであるかを覺
 られるだらうと思ひます。文は簡單ですが、流石其の途のオーソリテイ
 だけあつて、一言一句、非常に意味深く、味ふべきものです。

▲會員吉田氏は支那北京觀象臺の天文儀に關して、興味ある文を寄せら
 れました。感謝に堪えません、▲又々、黃道光の時節が參りました。古
 川氏の文に教へられて、會員諸君の中に、實際觀測を試みらるゝ方の多
 からんことを望みます。追つて觀測部の中に、黃道光部を設けませう。

事務室にて

海老氏が本部事務の方にも、大へん御手傳ひをして下さるやうになつ
 て喜んでゐます。

此頃、會費の集り方が少し不成績のやうです。皆様の御注意を願ひま
 す。

何やかやの多忙ではありますが、来る十二日には、別項廣告の如く、定
 期大會を開きますから、くり合はせ、御來會の程、祈ります。

大正十年十月廿四日 印刷
 大正十年十月廿五日 發行

（定價金貳拾五錢）
 郵税金 五厘

京都帝國大學天文臺内

編輯録
 發行者

天文同好會

振替貯金穴阪五六七六五番

右代表者

山本 一清

印刷者

横田 秀三

印刷所

京都市柳馬場通二條南入

會社 京都日出新聞社

賣捌所

丸善株式會社

東京、京都、大阪、福岡、仙臺

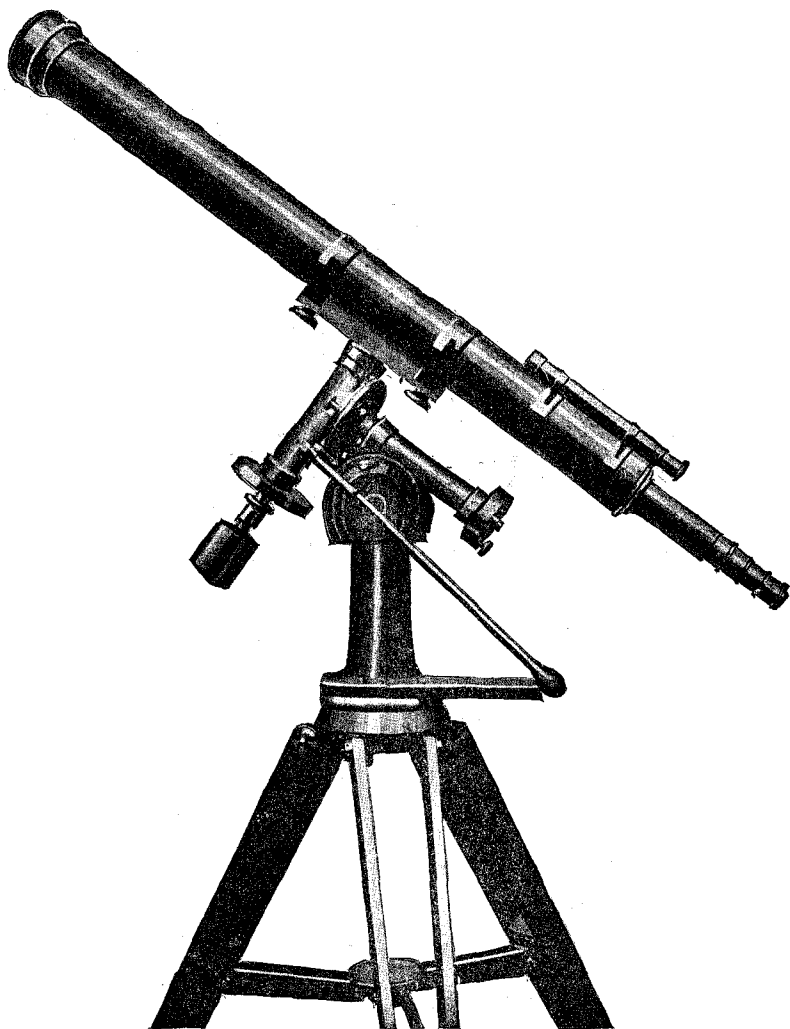
岩波書店

東京市神田區南神保町一六

W. OTTWAY & CO. LTD.

ORION WORKS,

EALING, LONDON, W. 5.



望遠鏡の價は今や戰前に比し十割の暴騰をなせり、
之れ一般同好者の堪ふる所に非ず、本社は此の欠陥を

補はんがために特別廉價と大勉強を以つて、廣く江湖
の需要に應じつゝあり。(目錄無代進呈)

敦 倫 國 英

社 會 | エ ト ツ オ

Manufacturers